



茜雲

大口高校だより



鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里 2670
TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

いい日 旅立ち

2月28日、第75回卒業式が挙行政され、38人の卒業生たちが学び舎を巣立っていきました。式では、ひとりひとり登壇し、校長先生から直接卒業証書を受け取りました。卒業生を代表して、3年1組の岩永拓真さんが「新型コロナウイルス感染症の影響で思うような高校生活は送れなかったが、それでも自分たちが今できることを考え、実行していったことが大きな自信につながった。」と答辞を述べました。式典終了後は、それぞれのクラスで最後のホームルーム。教壇で一人ずつ3年間の思い出や将来の夢などを発表しました。特に、担任や友達への感謝、そしてここまで育ててくれた保護者への感謝の言葉に、参加者全員が目頭が熱くなる、そんな感動的な卒業式でした。



「大学進学奨励金」交付

3月15日に、伊佐市の「大学進学奨励金」の交付式が大口庁舎で行われ、市長から6人の生徒に奨励金が交付されました。進学先の内訳は、鹿児島大学法文学部（2人）、九州工業大学情報工学部、北九州市立大学文学部、長野大学企業情報学部、広島大学教育学部です。代表であいさつをした釜田優成さんは、「奨励金は大学進学への励みになった。しっかり勉強し、人工知能（AI）など世界に通用する技術を身に付けて、将来は伊佐市に還元できるように頑張りたい。」と述べました。



進路体験発表会

3年生（卒業生）8人が自分の経験を基に、進路の決め方や受験勉強のコツなど、後輩たちにアドバイスを送る進路体験発表会が、3月16日に開かれました。比江島歩花さんは、「夏休みに実施された鹿児島大学のオープンキャンパスに参加して、自分の進路目標が固まった。頭の中で考えるだけでなく、自分から動いてみることを大事」とアドバイスを送りました。



3年ぶり「屋台村」開催

新型コロナウイルス感染症の影響で中止を余儀なくされていた「元町通り会屋台村」が、3年ぶりに復活しました。大口高校OBの小田原宏さんが実行委員長となって準備を進め、2月26日の昼間に開催されました。本校からは、「ちむどん」の山口友愛さんと三重優仁さん、「鼓動塾」の丸山瑚雛さんらが出演しました。



伊佐市出身の和文文化研究家齊木由香さん(40)が執筆した「トップの意思決定」(イースト・プレス、2/200円)を課題図書にした読書感想文コンクールの表彰式が市役所大口庁舎であった。最優秀賞に選ばれた大口高校1年の植島万葉さんら4人が、賞状や副賞を受け取った。

大きな一歩で人生豊かに

伊佐出身・齊木さん著書感想文コン 植島さん(1年)最優秀賞



齊木由香さん(後方映像)の著書を読んだ感想文コンクールで入賞した高校生ら
伊佐市役所大口庁舎

「他人の幸せを願うことが自分の幸せにつながることを学んだ。法学部に進学したいので、対人関係を大切に過ごしたい」。リモートで参加した齊木さんは「行動に移すことが大きな一歩になることを胸に、人生を豊かにしてほしい」と話した。表彰式は9日あった。(中村直人)

“e-佐カップ” 3位入賞

3月12日、伊佐市文化会館大ホールにて、「ぶよぶよeスポーツ」の企業・団体対抗戦が開催され、本校からは2年生の笠口怜さん、志戸翔太さん、下津曲聖人さん、堂園鷹斗さんが出場しました。鍛え抜かれた技術力と抜群のチームワークで優勝目指して奮闘しましたが、連覇をねらう「ラーメン処 力」チームに接戦の末敗れましたが、3位という立派な成績を収めました。



伊佐に春の訪れを告げる「春の市」

3月11日・12日、4年ぶりに「春の市」が大口中心商店街を歩行者天国にして開催されました。久しぶりに伊佐の街が人並みで覆われました。

大口高校からは、ステージ部門でバンド「Dix-sept」と、ちむどんの山口さんと三重さんが出演しました。バンドメンバー（久保田潤葉さん、前田雪菜さん、向園怜さん、釜田優成さん）は4月から県外でそれぞれの道を歩き始めますので、故郷伊佐での最後のステージとなりました。

路上パフォーマンス部門では、SUGA☆iLL DANCE CLASSに所属する2年生の加治屋花楓さんと松野有亜さんが出演し、見事なダンスを披露してくれました。



橋口校長 最終授業

3月31日を以て定年退職を迎えられる橋口校長の最終授業が、3月20日に行われました。

橋口校長は理科（生物）が専門で、「科学的なものの見方」というテーマで、エビデンスに基づいた客観的な考証の重要性について話をされました。特に、この視点は総探の研究を進める上でも大切だと力説されました。

授業終了後は、生徒代表から花束が贈られました。



「忠元会」名誉会員

大口高校の卒業生ではないにもかかわらず大口高校のために多大な尽力をしていただいた方に対して、大口高校同窓会では、敬意を表し「名誉会員」として表彰することとなりました。

今回、100周年記念動画「青春ロック」や学校案内ポスターを制作していただいた伊佐市役所の若宮健太郎さんと、100周年記念事業や大口高校生の頑張っている記事を積極的に書いてくださっている南日本新聞社伊佐市局長の中村直人さんが、出木場洋同窓会長から表彰を受けました。



小中学生ラグビー体験大会

3月19日、大口高校ラグビー部主催の「小中学生ラグビー体験大会」を開催しました。当日は、男女合わせて35人の参加があり、ラグビーの基礎的なルールの説明があった後、実際にラグビーボールを使ってパスの練習など、楽しく体験を行いました。

この中から、将来大口高校伝統の緑ジャージを着けて、花園ラグビー場でプレーするラグーマンが出てくることを期待したいです。

なお、3月25日には、「大口高校旗争奪U-14サッカー大会」という中学生チームを対象としたサッカー大会も開催され、大いに盛り上がりました。



サクラサク

令和5年度の大口高校の入学者選抜合格者は、ちょうど50人でした。合格者集合では、どの生徒も合格した喜びとこれから始まる高校生活への期待で、いきいきとした表情を見せていました。

勉強に部活に一生懸命取り組んで、充実した高校3年間を送って欲しいと思います。いいスタートをきるためには、入学式まで規則正しい生活を送り、翌日行われる新入生テストに向けて課題にしっかり取り組みましょう。



離任式

令和5年度定期人事異動で9人の先生方が転退職されることになり、3月24日に離任式が行われました。長年にわたって、大口高校の生徒のために、また伊佐の地域のために尽力されてこられた先生方に、改めてお礼申し上げます。

新天地でもお元気で頑張ってください。



【転退職者（教科等）転出先】※敬称略

- 橋口和寛（校長）退職
- 楠元彩子（国語）退職
- 池田真里（地歴公民）鹿児島南高校
- 盛満淳弘（理科）開陽高校定時制
- 井上広之（理科）明桜館高校
- 古里洋平（保健体育）串良商業高校
- 和田純一（英語）鹿屋高校
- 大城雄一（実習助手）大島高校
- 岡上絢子（進路補助員）退職